

保健師からの ちょっといいはなし!

ふだんからの
うがい・手洗いを
心がけましょう。



歯周病

6月4日から10日は歯の衛生週間です。そこで今回は、歯を失う最大の原因である歯周病についてお話しします。歯周病という言葉は皆さんよく耳に思うと思います。なんと、10代で約半数、30代以降は80%が歯周病になっているという報告があります。

歯周病チェック

- ① 歯がぐらついている
- ② 歯ぐきが赤い
- ③ 歯ぐきを押しとぶよぶよする
- ④ 歯が浮くような感じがする
- ⑤ 歯ぐきから自然に出血する
- ⑥ 歯ぐきに痛みがある
- ⑦ 歯ぐきがやせてきた
- ⑧ 歯ぐきがかゆい
- ⑨ 口臭が気になる・指摘された
- ⑩ 物が噛み切れなくなった
- ⑪ 歯ぐきから膿が出る
- ⑫ 水を飲むと歯や歯ぐきがしみる
- ⑬ 抜けたままにしている歯がある
- ⑭ 歯を磨くと血が出る
- ⑮ 朝起きた時に口の中が粘っている



歯周病ってどんな病気?
歯周組織(歯を支える組織)が歯垢(プラーク)に含まれている歯周病菌(細菌)に感染して、歯肉が腫れたり、出血したりなど、歯周組織が破壊されてしまい、最終的には歯が抜けてしまう病気です。突然歯周病になるわけでは

なく、長い年月をかけて徐々に進行していきます。歯周病の初期では自覚症状がほとんどないので、気が付いたときには症状が進行している場合が多いです。さらに、歯周病菌が作り出す毒素が全身にさまざまな影響を及ぼすことがあります。心臓病や、糖尿病の発症や悪

化、妊婦さんでは早産を引き起こす原因となります。歯周病は生活習慣病で、予防、進行防止が可能な病気です。定期的な歯科検診をうけたり、気になる症状があれば早めに歯医者さんに行きましよう。

- 0個…今のところ心配はありません
1～3個…軽い歯肉炎の可能性があります
4～6個…1度歯医者さんで検査してみましょう
7～9個…歯周病が進行しています。治療を開始しましょう
10～15個…歯周病です。歯を失う前に治療しましょう

皆さんはチェック項目がありましたか?

雇用保険制度が 変わりました!

平成21年3月31日から雇用保険制度が変わりました。詳しくは下記へお問い合わせください。

埼玉労働局職業安定課 ☎048-600-6209
ハローワーク秩父 ☎22-3215

■雇用保険法の改正の概要

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/koyouhoken.html>

◆主な改正事項

- ①雇用保険の適用範囲の拡大
- ②雇止めとなった非正規労働者に対する基本手当の受給資格要件の緩和と所定給付日数の拡充
- ③再就職が困難なかたに対する給付日数の延長
- ④再就職手当の給付率引き上げおよび支給要件の緩和
- ⑤常用就職支援手当の給付率引き上げおよび支給対象者の拡大
- ⑥育児休業給付の統合と給付率引き上げ措置の延長
- ⑦雇用保険料の引き下げ(平成21年度分に限る)